

令和3年9月27日

令和3年

第9回教育委員会定例会会議録

大田区 教育委員会室

令和3年9月27日（月曜日）午後2時から

1 出席委員（5名）

小 黒 仁 史	教育長
弘 瀬 知江子 委 員	
高 橋 幸 子 委 員	
深 澤 佳 己 委 員	
北 内 英 章 委 員	

2 出席職員（13名）

教育総務部長	市 野 由香里
参事（教育施設担当）	森 岡 剛
教育総務課長	政 木 純 也
教育施設担当課長	田 中 佑 典
副参事（教育地域力担当）	丹 野 詩 織
副参事（施設調整担当）	荒 井 昭 二
学務課長	柳 沢 憲 一
指導課長（幼児教育センター所長兼務）	岩 崎 政 弘
指導企画担当課長	早 川 隆 之
学校支援担当課長	根 本 勝 司
副参事（法務担当）	平 栗 敬 子
教育センター所長	中 村 純 子
大田図書館長	長 岡 誠

3 日程

日程第1 教育長の報告事項

~~~~~

(午後2時00分開会)

○教育長

それでは、ただいまから、令和3年第9回大田区教育委員会定例会を開催いたします。  
なお、三留委員につきましては、あらかじめ本日、欠席の届出がありますので、ご報告いたします。

本日は傍聴希望者がおります。

委員の皆様には傍聴許可を求めます。許可してよろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

○教育長

傍聴を許可いたします。

(傍聴者入室)

○教育長

それでは、大田区教育委員会傍聴規則第7条により、傍聴人は、議場における言論に対して批評を加え、または拍手その他の方法により公然と可否を表明することは禁止されております。ご協力をよろしくお願いいたします。

これより審議に入ります。本日の出席委員数は定足数を満たしていますので、会議は成立しています。

まず、会議録署名委員に弘瀬委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

続いて、本日の日程第1について、事務局職員の説明を求めます。

○事務局職員(庶務係長)

日程第1は、「教育長の報告事項」でございます。

○教育長

本日は、第3回区議会定例会及び開桜小学校の開校記念式典について報告をさせていただきます。

まず、9月15日から開催されております第3回区議会定例会ですが、私からは、代表質問について答弁させていただいております。それについて報告させていただきます。

まず、ICT教育の展開と今後の学校施設の在り方について質問がありました。ICT教育の展開につきましては、「大田区教育ICT化推進計画」に3つの方針を示しておりますので、その3つの方針をまず示させていただきました。

第一は学びの保障、第二は新しい学びの構築、それから第三はICT活用の加速化ということで、それぞれ述べさせていただきました。

ICTを活用した教育活動を展開することによって、Society5.0の社会においても主体的、創造的に生きていく力を養成しますというご報告をさせていただきました。

それから、教育施設につきましては、まず35人学級化に際して、一人ひとりの教育的

ニーズに応じたきめ細かな指導体制を創出するということを述べさせていただき、施設全体につきましては、これからの学習、魅力的な学習空間として活用していけるよう、そういう発想を持って、学びの姿の変化に柔軟に対応できるような環境整備を進めていくということで対応させていただきました。

次にオンライン授業についてのご質問がありました。これは学校、学級によりそれぞれ違いはありますが、9月1日の始業式の段階で新型コロナウイルスに不安を抱いて、登校を控えている児童・生徒が、平均すると、小学校は1学級におよそ1人、中学校が1学年におよそ1人という割合でございました。その児童・生徒たちの学習を保障するというところで、オンライン授業による学びをしていきます。

具体的には、学校で行っている授業を家庭に配信するというものです。その中で、教室での話し合いにオンラインで参加したり、教員の質問に答えたりという、双方向的な学びをしていきます。今後、オンライン授業の学びがより改善されていくよう、学校へ指導していきたいと思っております。

次に、通学路の合同点検についてのご質問がありました。これは先般の八街市の交通事故を受けて、保護者や地域の方々の協力を得て危険箇所の改善ということで取り組んでおります。

現在、学校、道路管理者、それから警察等と協力いたしまして、9月末を目途に合同点検をしています。そして、10月末を目途に対策案をまとめていきたいと思っております。子供の生命に関わる非常に大事なことです。教育委員会を挙げて取り組んでいきたいと思っております。

それから、オリンピック・パラリンピックが開催されましたけれども、そのトップアスリートとの交流など、これからどう活かしていくのかというご質問がありました。オリンピック・パラリンピアンと交流する機会をそれぞれ設ける中で、子供たちは夢に向かって努力し困難を乗り越えていくことの大切さ、自分を支えてくれる人たちに対する感謝をオリンピック・パラリンピアンの姿から学んでおります。本物の選手と交流することで憧れや感動を持って夢を膨らませることができました。

今後とも、トップアスリート、本物の芸術活動に触れる機会を通じて、人間性を育み、未来に向かって創造ができる子供に育てていきたいということで答えさせていただきました。

それから、大田区いじめ防止対策推進条例制定に伴い、学校でどのように取り組んでいくのかというご質問がありました。それに対しまして、学校では大田区いじめ防止基本方針を見直して、授業などを通して、いじめを見て見ぬふりで過ごすのはいじめに加担していること、いじめられる子にも問題があるというような意識について払拭していくこと、いじめに対する理解を含めて、いじめは絶対に許されないという自覚を促していく活動を行っています。

また、アンケート等を通じて、いじめの探知を捉えて、学校いじめ対策委員会などを通して、組織的に対応していくことを申し上げました。その上で、教育委員会では毎月生活指導主任会であるとか、様々な会で、そういう各学校のいじめに関する情報を集めて、それに対して、警察、法務担当副参事、スクールソーシャルワーカーなど、多角的な視点から検討しまして、さらなる指導が必要な場合には、指導主事などが具体的な対応策を徹底

しております。

さらに、有識者による大田区いじめ問題対策委員会を設置しまして、重大な事態が発生した場合は直ちに調査委員会に提案して速やかに対応していく。いじめに対して、しっかりと重層的に取り組んでいく体制を構築して、いじめ問題に取り組んでいくというようなことをお答えさせていただきました。

以上が、総論でございます。

報告の2点目は、9月18日土曜日、開桜小学校の周年式典へ行きました。開桜小学校は開校20周年ということですが、平成14年4月に大森第二小学校と大森第六小学校が統合してできた学校です。この開校20周年という節目なのですが、この両校は、大田区の中で最も長い歴史を誇る学校の1つです。開桜小学校の北門には、江戸時代末期の大森村付近で家塾を開いていたという山口琢磨先生の碑が建てられています。地域教育の歴史をしっかりと大事にしながら取り組んでいる学校です。

いわゆる海苔つけ体験であるとか、大森の特産、歴史を語る産業を大事にしながら、今年はコロナ禍ということでなかなか対外的な活動をするのが難しいのですが、やはりこれだけは続けたいということで感染防止の対策を十分にとって続けているというようなことを伺いました。

それから、大森の浜辺を使って東京湾にメバル稚魚の放流を行っております。それから、海外の小学校と国際的な交流を深めているところです。歴史と未来に向けての教育活動を一生懸命取り組んでいる様子が分かりました。

また、校内にお花が沢山飾られていました。これは、園芸ボランティアの方と一緒に育てているということで、学校の特色になっています。コロナ禍の中、積極的な地域との関わりを展開するのはなかなか難しいところですが、やはり開校式典の中で、学校の今まで歩んできた歴史というのを子供たちがしっかりと受け継いでいるということを感じました。

大森第二小学校と大森第六小学校、それから開桜小学校の校歌、全部歴代に併せると校歌が4つありますが、それを参加した6年生が全部歌っていました。覚えるのも大変だったのだろうとは思いますが、自分の学校時代の校歌を聞くと、地域の方も何人か参加されていたので、非常に感激するということです。いろいろな歴史を積みながら、また新たな学校づくりが行われているかなというふうに思いました。

報告は以上でございます。

何かご質問、またはご意見がありましたらお願いいたします。

#### ○北内委員

9月18日土曜日、私も開桜小学校の周年式典に参加させていただきました。7月下旬の暑い時期、校長先生、PTA役員の方、そして子供たちが学校校舎の外壁をペンキで一生懸命塗って、すごく大仕事をされたそうなのですが、本当にありがたいなと思いました。また、地域に愛されている学校だと感じました。

#### ○深澤委員

教育長から、ICT教育の展開について第3回区議会定例会でお話しされたというご報告

をいただきました。近日、町田市で学校から配付されたタブレットを利用していじめが行われたのではないかというような報道がされておりました、絶対にあってはならないことが現実には起きているということを耳にしております。

ICT 教育は様々な利点があると思います。しかし、子供たちにとって、安全・安心な環境があつてこそその ICT 教育だと思います。私も含めてなのですから、パソコンやインターネットの環境に必ずしも皆さんが精通しているわけではなく、ご家庭によって様々だと思いますので、ICT 環境につきましては、保護者の方や PTA の協力を得ながら、情報共有し、進めていただきたいと思います。

#### ○教育長

ありがとうございました。教育委員会としても重要なところだと思いますのでしっかり取り組んでいきたいと思っております。

#### ○高橋委員

報告にありましたように、オリンピックとの交流、これはオリンピック・パラリンピックが始まる前から交流ということで各学校にお呼びして触れ合いを進めていったところなのですけれども、一生懸命やっている姿とか、お話は大事な事なので、これからもぜひ続けてほしいと思っております。

#### ○教育長

ありがとうございます。そういう形でつないでいければと思います。

#### ○弘瀬委員

開桜小学校が大森第二小学校と大森第六小学校であった頃をよく知っておりまして、開桜小学校になるためには、子供たち、地域の人たちから物凄い反対がありました。しかし、大森第二小学校と大森第六小学校が統合して開桜小学校ができたなら、地域の人たちもすごく喜んで、みんなで盛り立てていこうという流れが出来上がって、今はすごくいい学校になったと思います。

#### ○教育長

ほかに、ご意見、ご質問はありますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本日はこれもちまして、令和3年第9回教育委員会定例会は閉会といたします。

(午後2時16分閉会)

令和3年 第9回 教育委員会 定例会 9月27日(月) 午後2:00～

教育委員会室

<教育長の報告事項>

<部課長の報告事項>

教育総務部長

参事（教育施設担当）

教育総務課長

教育施設担当課長

副参事（教育地域力担当）

副参事（施設調整担当）

学務課長

指導課長

指導企画担当課長

学校支援担当課長

副参事（法務担当）

教育センター所長

幼児教育センター所長

大田図書館長

令和 3 年 9 月 27 日

令和 3 年第 9 回教育委員会定例会日程

日程第 1 教育長の報告事項